

121 医師確保と医療体制の整備

12101 医療分野の人材確保

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

- 1 専門技術研修会への参加及び市町保健師等地域保健関係者の資質向上を図るための会議及び研修会を行っています。
- 2 管理栄養士・看護師及び保健師を目指す学生に対して、保健所実習を通じて地域における栄養・看護活動の展開について臨地学習指導をおこなっています。

1 管内保健師設置状況

平成 26 年 4 月 1 日現在

| | 総数 | 保健所 | 伊賀市 | 名張市 |
|------|----|-----|-----|-----|
| 設置人員 | 46 | 7 | 21 | 18 |



2 保健師等研修状況

(1)管内保健師研修会の開催

H25.4.22 各機関の組織体制、今年度の研修計画について 参加者 5 名

H25.11.13 危機管理体制及び人材育成について 参加者 3 名(各統括保健師)

H25.12.26 講演「保健師活動指針を読み解く」

講師 中山治 伊賀保健所長

参加者 26 名

(2)保健師技術研修への参加

- ・新任期二次、三次研修会および幹部管理者研修会等への参加 延べ 14 回、20 人
- ・人材育成会議および業務検討会議への参加 延べ 4 回、10 人

3 看護学生等保健所実習指導

| | 所属名 | 実習期間(日) | 人員(名) |
|---------|-----------------|---------|-------|
| 看護学科学生 | 三重県立看護大学看護学科 | 9 | 4 |
| | 三重大学医学部看護学科 | 12 | 5 |
| 管理栄養士学生 | 鈴鹿医療科学大学医療栄養学科 | 5 | 4 |
| | 畿央大学健康科学部健康栄養学科 | 5 | 4 |

*(実習日数に全員オリエンテーション含む)

12102 救急・へき地等の医療の確保

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 地域住民の救急医療を確保するため、伊賀管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
- 2 救急告示医療機関との連携をはかります。

1 地域救急医療対策事業

伊賀地域では、両市の応急診療所による一次救急医療体制と併せて2市3病院による二次救急医療体制がとられている。

しかしながら、病院における医師不足は依然つづいており、二次救急医療体制は大変厳しい状況に置かれている。

一方、救急搬送体制の整備・強化を図るため、伊賀地域メディカルコントロール部会において救急措置活動の Protokol 作成や救急搬送事例の事後検証を行うとともに、救急救命士の再教育についても検討した。

(1) 伊賀地域メディカルコントロール部会(協議会)

- ア 開催回数:3回
- イ 開催場所:三重県伊賀庁舎
- ウ 出席者数:第1回11名、第2回10名、第3回9名

2 救急告示病院

救急告示病院は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を考慮して認定する。

(1) 伊賀地域救急告示病院

平成26年4月1日現在

| 名称 | 郵便番号 | 住所 | 電話番号 | ファックス番号 |
|---------------------|----------|-----------------|---------|---------|
| 伊賀市立上野総合市民病院 | 518-0823 | 伊賀市四十九町 831 | 24-1111 | 24-2268 |
| 社会医療法人畿内会 岡波総合病院 | 518-0842 | 伊賀市上野桑町 1734 | 21-3135 | 21-5237 |
| 名張市立病院 | 518-0481 | 名張市百合が丘西1番町 178 | 61-1100 | 64-7999 |

12103 医療の質の向上

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 地域医療提供体制の整備をはかるため、日常の健康管理や適切な初期診療などを身近なところで提供する「かかりつけ医」の推進をはかります。

1 医務

管内における医療施設の状況は次のとおり。

(1) 施設数

平成 26 年 4 月 1 日 現在

| 区分 | 市名 | | |
|-------|-----|-----|-----|
| | 総数 | 伊賀市 | 名張市 |
| 病院 | 6 | 4 | 2 |
| 一般診療所 | 138 | 76 | 62 |
| 歯科診療所 | 71 | 35 | 36 |
| 助産所 | 1 | 1 | 0 |
| 施術所 | 110 | 55 | 55 |

(2) 病床数(病院)

平成 26 年 4 月 1 日現在

| | 病 院 | | | | | | 病床率 (人口 10 万対) |
|-----|-------|----------|-----------|----------|----------|----------|-------------------|
| | 総数 | 精神 病床 | 感染症 病床 | 結核 病床 | 一般 病床 | 療養 病床 | 病院 |
| 伊賀市 | 1,078 | 410 | 0 | 0 | 628 | 40 | 1,157.8 |
| 名張市 | 335 | 0 | 0 | 0 | 255 | 80 | 425.5 |
| 管内計 | 1,413 | 410 | 0 | 0 | 883 | 120 | 822.3 |

* 人口については三重県戦略企画部統計課(平成 26 年 4 月 1 日現在推計人口)

123 こころと身体 の健康対策の推進

12301 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課・地域保健課)

主な取組内容

- 1 質の高い健康文化を築き、住民がいいきと生活できる「健康長寿地域・伊賀」を目指して、健康づくり活動の協働体制に向けた働きかけを積極的に行っていきます。
- 2 市をはじめ、企業、団体等と協働して、食生活、たばこ、運動、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて、県民の健康づくりを支援します。
- 3 野菜摂取量の増加と朝食習慣の定着と朝食における野菜の摂取を推進し、県民が健康的な食生活が実践できるよう支援します。
- 4 給食施設指導を充実し、県民が適正な食生活を営む力をつけることを支援します。
- 5 みえの食生活指針・食事バランスガイドの普及啓発を広く県民に行うとともに、多様な主体と協働した食環境づくりを推進します。

1 健康づくり総合推進事業

地域や企業、関係団体及び関係機関が集い情報交換をおこなうとともに、専門的な知識や情報の共有を通して地域の健康課題の解決を図るため懇話会等を開催した。

(1) いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会

| 日時 | 場所 | 委員出席者数 | 内容 |
|--------------------|---------------|--------|--|
| 平成 25 年 8 月 8 日 | 県伊賀庁舎 中会議室 | 15 名 | ① 情報提供 ・三重県健康づくり基本計画について ・伊賀地域自殺対策緊急強化事業計画について ・伊賀地域における健康指標について ② 「いのちの電話」の活動紹介 講師:特定非営利活動法人 三重いのちの電話協会 副理事長 珍道 世直 氏 ③ 意見交換 ・健康づくり事業の取組について |

(2) 研修会

| 日時 | 場所 | 参加者数 | 内容 |
|----------------------|---------------|------|---|
| 平成 25 年 11 月 30 日 | 県伊賀庁舎 大会議室 | 87 名 | 講演「笑い上手は、生き方上手」 講師:鈴鹿医療科学大学 教授 橋元 慶男 氏 |

(3) 情報交換会

| 日時 | 場所 | 参加者数 | 内容 |
|---------------------|---------------|------|--|
| 平成 25 年 10 月 4 日 | 県伊賀庁舎 中会議室 | 28 名 | ① 講演「うつ病の理解と対応」 講師:医療法人康誠会 東員病院 副院長 崎山 忍 氏 ② 情報交換 ・健康づくり事業の推進について |

| | | | |
|--------------------|---------------|------|--|
| 平成 26 年 3 月 7 日 | 県伊賀庁舎 中会議室 | 10 名 | ① 情報提供 ・伊賀地域における健康指標について ・がん対策について ・受動喫煙防止対策について ② 意見交換 ・健康づくり事業の取組について ・平成 26 年度の事業計画について |
|--------------------|---------------|------|--|

2 健康食育推進事業

(1) 野菜フル 350 推進事業

県民が健康的な食生活が実践できるように 1 日の野菜摂取量の目標量を 350g(食事バランスガイドで副菜 5 つ)として野菜摂取の増加を推進する。同時に、健康的な朝食習慣の定着化を図るため朝食における野菜摂取量の目標量を 70g(食事バランスガイドで副菜 1 つ)を推進するためにセミナー、啓発を実施した。

ア セミナー

| 開催日等 | 開催場所 | 対象団体 | 人数 | 内容 |
|--|--|-----------------|-------|-----------------------------|
| 平成 25 年 11 月 6 日 11 月 7 日 11 月 12 日 11 月 20 日 | 伊賀庁舎 伊賀市商工会議所 青山公民館 名張市保健センター | 食品衛生協会調理師 部会 | 299 名 | 食事バランスガイドと野菜摂取量 野菜の栄養や機能 |

イ 協働啓発活動

| 開催日 | イベント名 | 対象者 | 人数 | 実施場所 |
|-------------------|--------------------------|--------|-------|---------------|
| 平成 25 年 10 月 6 日 | 名張市体育・健康フェスタ | 住民 | 120 名 | 名張市武道交流会館いきいき |
| 平成 25 年 10 月 10 日 | COOPみえ 2013 商品・くらしの活動交流会 | COOP会員 | 100 名 | 名張市産業センターアスピア |

(2) 健康づくり応援の店

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録し、県民の健康づくりを支援する。

平成 26 年 3 月 31 日現在 19 店舗

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設指導

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、給食施設の把握、給食施設における栄養管理・食育の充実に向けた指導助言等を行った。

ア 給食施設従事者研修会

| 開催日 | 開催場所 | 対象者 | 人数 | 内容 |
|-------------------|-----------------------|-----------|------|--|
| 平成 25 年 11 月 30 日 | 伊賀庁舎 栄養指導室 大会議室 | 管内給食施設従事者 | 35 名 | I 部 調理実習 「災害への備え～食糧の確保」 II 部 講演 「笑い上手は、生き方上手」 |

イ 特定給食施設等巡回指導

| | 巡回指導施設数 | 備考 |
|--------|---------|------------|
| 特定給食施設 | 13 | 指定施設 2 を含む |
| 一般給食施設 | 18 | |
| 計 | 31 | |

(2) 栄養表示指導

健康増進法第 26 条に基づく特別用途食品表示、栄養表示基準並びに同法第 32 条の 2 に基づく誇大表示の禁止に関する相談や指導・助言を行った。

| 内容 | 対象者 | 件数 |
|------------------|------|-----|
| 虚偽誇大広告、栄養表示相談・指導 | 事業者等 | 6 件 |

(3) 人材育成・支援

地域で活動する市民団体や食に関係する職域の専門職種、食育関係者等に対して研修や情報発信等を行うことにより、地域リーダーの育成と活動の活性化に向けた支援を行った。

ア 地区組織育成・支援

食生活改善推進員の育成に対する支援、組織活動に対する育成・支援を行った。

| 種別 | 対象者 | 内容 | 回数 |
|---------|----------------------------|---------------------------------|-----|
| 総会 | 伊賀市食改協 伊賀地区食改協 上野食改協 | 地区組織活動について 野菜フル 350 推進事業について | 3 回 |
| リーダー研修会 | 伊賀地区食改協 | 実習献立指導及び情報提供 等 | 9 回 |
| 木の芽会研修 | 木の芽会会員 | 実習献立指導 骨粗鬆症予防 等 | 1 回 |

イ 専門職種への支援

| | 内容 | 実施回数 |
|-----------|--|----------------|
| 市栄養士 | ・研修会 ・管理栄養士臨地実習について助言・協働 ・食生活改善推進員養成講座支援 | 2回 1回 3回 |
| 地域活動栄養士 | ・研修会 ・会員研修への場所及び情報の提供 ・啓発媒体等の提供 | 2回 |
| 地域栄養管理研究会 | ・研修会 「骨粗鬆症ってどんな病気」 | 1回 |
| 難病研修会 | ・研修会「難病患者の食支援」 | 1回 |

(4) 栄養相談・指導

健康増進法第18条に基づく栄養相談・指導を実施した。

| | 個別指導延べ人数 | | | 集団指導延べ人数 | |
|-------|----------|-------------|---------------|----------|-------------|
| | 栄養指導 | (再掲) 病態別 | (再掲) 訪問による | 栄養指導 | (再掲) 病態別 |
| 妊産婦 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 乳幼児 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20歳未満 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20歳以上 | 3 | 2 | 0 | 630 | 98 |

(5) 国民健康・栄養調査

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、国が指定する地区住民の身体状況及び栄養摂取状況、生活習慣等の調査を実施した。

対象地区 名張市内2地区
調査数 26世帯 75名
実施期間 平成25年11月



フェアリーベジ(野菜の妖精)があなたの食生活を応援します!

12302 こころの健康づくりの推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

- 1 自殺予防を含めたこころの健康問題についての正しい理解の普及啓発をはかり、関係機関と連携をはかりながら共に支えあい安心して生活できる地域づくりを目指します。
- 2 市が実施するこころの健康づくり対策の側面的支援を行い、市におけるメンタルヘルス事業の推進をはかります。

1 こころの健康づくり事業

(1) こころの健康づくり研修会の開催

県民が「こころの健康」について関心を持ち、命の大切さを認識し、安心して生き生きと生活できる地域づくりを目指すため、笑いの効用を通じて、笑いの免疫効果、笑いの種類、笑いの作用、笑いが心や健康にもたらす影響について理解できる研修会を開催した。

日 時 平成 25 年 11 月 30 日(土)13:30~15:45

場 所 三重県伊賀庁舎 7 階大会議室

内 容 講演 『笑い上手は、生き方上手』

講師 鈴鹿医療科学大学医療福祉学科臨床心理コース教授 橋元慶男 氏

参加者 県民 食品衛生協会関係者、ボランティア等 87 人

(2) こころの健康づくりに関する啓発

企業のイベント及び市が開催する健康まつりに参加し、保健所ブースでこころの健康づくりに関する啓発を実施した。

| | | |
|-----|------------------------|-------------------|
| 開催日 | 平成 25 年 10 月 6 日 | 平成 25 年 10 月 10 日 |
| 場 所 | 名張市武道交流会館いきいき | 名張産業センターアスパア |
| 内 容 | パネル展示、各種パンフレット・啓発グッズ配布 | |
| 来場者 | 約 120 名 | 100 名 |

2 自殺予防対策

自殺が個人的な問題としてのみ捉えられるものではなく、その背景には、様々な社会的要因があることをふまえ、市民や関係機関に対して命の大切さについて理解を深めることや、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及・啓発を行い、地域での自殺予防対策の取り組みについて説明した。

(1) 自殺予防に関する啓発事業

ア 管内課長会議でこころの健康づくり、自殺予防対策について説明

イ 管内保健師業務連絡会議で県の自殺予防対策の取り組みについて説明

市民への自殺予防の啓発

・自殺予防週間及び自殺対策強化月間の啓発

- ・庁舎内で「自殺予防週間」、「自殺対策強化月間」にのぼりを立て、啓発グッズを配布
- ・伊賀保健所HPに関連記事を掲載
- ・街頭啓発

| | 日時 | 場所 | 内容 |
|----------|-------------------------------|------------|---|
| 自殺予防週間 | 平成 25 年 9 月 10 日 7:30～8:30 | 伊賀鉄道上野市駅周辺 | 「自殺予防週間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布 自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催) |
| | 平成 25 年 9 月 11 日 7:30～8:30 | 近鉄名張駅周辺 | |
| 自殺対策強化月間 | 平成 26 年 2 月 28 日 10:45～ | アピタ伊賀上野店 | 「自殺対策強化月間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布 自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催) |
| | | アピタ名張店 | |
| | | マックスバリュ名張店 | |

(2) 人材育成

ア メンタルパートナー養成

自殺予防について正しい知識を持ち、身近な人の変化に気づき、自殺を考えている人、悩んでいる人を相談窓口等へつなぐ役割が期待される人を養成する。

| 研修内容 | | 参加者数 |
|------------------------|-------|------|
| メンタルパートナー指導者養成研修 | | 2名 |
| メンタルパートナー養成研修(伊賀管内) | | 877名 |
| メンタルパートナー養成研修 開催主体別 | 伊賀市 | 342名 |
| | 名張市 | 40名 |
| | 伊賀保健所 | 495名 |
| | その他 | 0名 |

イ 精神保健ボランティア「ほほえみ」の継続研修

こころの健康づくり講演会を会員のスキルアップを図る継続研修と位置づける 参加者:4名

ウ メンタルパートナー指導者のスキルアップに相談窓口対応力向上研修参加 参加者:2名

エ 職場のメンタルヘルス(ラインケア)研修の実施

- ① 目的:管理職を対象に部下職員のメンタル不調の早期発見・早期対応につなげる。
- ② 日時:平成25年11月25日(月)13:30～15:00
- ③ 内容: DVD 視聴、グループディスカッション、事例検討、まとめ
- ④ 参加者: 社会福祉法人 名張育成会 管理職職員 23名

(3) 地域自殺・うつ対策ネットワーク

質の高い健康文化を築き、住民がいいきと生活できる長寿地域・伊賀を目指して、いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会を設置しており、こころの健康づくり・自殺対策を推進していく。

いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会(自殺対策ネットワーク会議)開催状況

| 開催日 | 内 容 | 参加者 |
|---------------------------|--|---|
| H25.8.8 (木) 15:00～ | 第1回懇話会 委員紹介 三重県健康づくり基本計画について 伊賀地域自殺対策緊急強化事業計画について 伊賀地域における健康指標について 「いのちの電話」の活動紹介 講師 特定非営利活動法人 三重いのちの電話協会 副理事長 珍道世直 氏 各機関の取組状況等意見交換について | 懇話会委員 15名 保健所等職員 5名 情報提供者 1名 計 21名 |
| H25.10.4 (金) 14:00～ | 第1回いがの国健康づくり地域・職域情報交換会 (懇話会委員、職域健康管理担当者等研修会) 講演:「うつ病への理解と対応について」 講師:東員病院 副院長 崎山 忍 先生 参加企業 12社 情報交換会 各所属における健康づくり事業等の紹介 | 懇話会委員 8名 企業職員 13名 保健所等職員 7名 計 28名 |
| H26.3.7 (金) 14:00～ | 第2回いがの国健康づくり地域・職域情報交換会 情報提供 (1)伊賀管内の健康指標について (2)がん対策について (3)受動喫煙対策について 意見交換 次年度の計画について | 懇話会委員 2名 企業職員 8名 保健所職員 2名 計 12名 |

(4) その他

ア 精神保健相談(毎月第4水曜日) 相談件数: 23件(実人数 23件)

イ 自殺・うつ関係相談(随時)面接相談 1件(実人員 1件)

電話相談 4件(実人員 3件)

ウ 関係機関との連絡調整

- ① 管内保健福祉課・室長会議で自殺予防対策について説明(5/16)
- ② 管内精神保健福祉連絡協議会等において関係者に対し研修会の案内、協力依頼等随時実施
- ③ 伊賀管内保健師業務連絡会、自殺予防週間、自殺対策強化月間における情報交換で事業実施を調整